	科目名	企業・業界研究					年度	2024		
	英語科目名	Business Industry Research				学期	前期			
	学科・学年	スポーツ健康学科三年制 スポーツビジネスコース 1年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
Ī	担当教員	小松雅樹	教員の実務経験		有	実務経験の職種 プロン		スポーツチーム		

【科目の目的】

スポーツに関連する様々な産業がどの様に形成され機能しているのか、構造的な課題を抱えつつも新たな時代の変化に沿ってどの様に進化を 続けているのかについて、最新の知見を基に理解を深めることを目的とします。

【科目の概要】

スポーツの商業化と他産業との複合化が急速に進む中で、スポーツビジネスは独特の産業を形成しています。本授業では、国内や海外の実例 を取り上げながら、スポーツ関連産業が持続的に発展するために克服するべき課題とその解決策についても考察を進めていきます。

【到達目標】

到達目標 A:スポーツ産業に関する基本的知識を深める。到達目標 B:スポーツ産業における新たなビジネス・傾向を知る。到達目標 C:スポーツ産業におけるビジネスが成立する仕組みについて理解し考察する。到達目標 D:スポーツ産業における問題点・課題点を知り、解決策を考える。到達目標 E:自分の考えを論理的に主張できるようする。

【授業の注意点】

本授業では学生間および教員とのコミュニケーションが大切になります。授業で提供される情報から業界動向への認識を高めて、自分自身の職業観を高めていきましょう。成績評価については、筆記もしくはレポートによる試験結果(中間/期末/定期的な提出物など)30%、授業中の参加姿勢/学習意欲(リーダーシップ、積極性、学習に対する向上努力など)30%、出席状況40%とし、授業内における達成度・到達度を総合的に判断して行います。

評価基準=ルーブリック								
ルーブリック 評価	レベル 3 優れている	レベル2 ふつう			レベル 1 要努力			
到達目標A	スポーツ産業の動向を 理解し、業界が抱える 課題に対する対応策を 提案出来た。		スポーツ産業の動向を 理解し、業界が抱える 課題について理解でき た。		到達目標の達成度とし て不十分			
到達目標B	スポーツ産業の基本的な構造と発展の経緯について理解し、自分のキャリア目標と結びつけて考えることが出来た。		スポーツ産業の基本的 な構造と発展の経緯に ついて理解することが 出来た。		到達目標の達成度とし て不十分			
到達目標C	スポーツがもたらす経済 的・社会的影響を活用し て、地域活性化や住民生活 の質向上に対する効果を考 えることが出来た。		スポーツイベントやプロスポーツリーグがもたち す経済的・社会的影響を 理解することが出来た。		到達目標の達成度とし て不十分			
到達目標D	スポーツ業界に求められる マネジメント能力を理解 し、スポーツ組織おける リーダーシップや運営につ いて考えることが出来た。		スポーツイベントやクラ ブチームの管理などに求 められる知識や技術につ いて理解できた。		到達目標の達成度とし て不十分			
到達目標E	スポーツ産業に適したマーケティング戦略を理解し、スポーツ製品やイベントの成功を支援するための提案が出来た。		スポーツファンやユー ザーを増やすための効果 的なマーケティング戦略 について理解できた。		到達目標の達成度とし て不十分			

【教科書】

授業に必要な教材資料等については教員にて準備・配布する。参考書等を使用する場合には授業内にて指示する。

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

成績評価については、筆記もしくはレポートによる試験結果(中間/期末/定期的な提出物など)30%、授業中の参加姿勢/学習意欲(リーダーシップ、積極性、学習に対する向上努力など)30%、出席状況40%とし、授業内における達成度・到達度を総合的に判断して行います。なお、成績評価を受けるためには、全授業の75%以上の出席が必要となります。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名			企業・業	年度	年度 202				
英語表記		Business Industry Research					ij		
回数	授業テーマ	各授業の目的	受業の目的 授業内容 到達目標=修得するスキル			評価方法			
		スポーツ産業構造の基本的な理解	1 スポーツ産業の基本構造①	スポーツ産業の基本構造① スポーツとスポーツ産業の定義の理解					
1	オリエンテーション		2 スポーツ産業の基本構造② スポーツ市場の発生の経緯に関する理解			2			
			3 スポーツ産業の基本構造③	ツ産業の基本構造③ 近年のスポーツ産業トレンドの理解					
	進化するスポーツ 産業 1	スポーツ産業の発展の理解	1 スポーツ産業の発展①	伝統的3領域とその発展経緯の理解					
2			ーツ産業の発展の 2 スポーツ産業の発展② ハイブリッド産業の形成に関する理解			2			
			3 スポーツ産業の発展③	PESTLEと 5 FORCESによる業界分析方法の理解					
	進化するスポーツ 産業 2	コピ ツ玄巻の秋日の	1 スポーツ産業の発展① 伝統的3領域の近接産業との複合化の理解						
3		理解	2 スポーツ産業の発展②	産業の発展② 近代のスポーツ市場の捉え方の理解					
			3 スポーツ産業の発展③	スポーツ市場規模の理解					
	スポーツ用品産業	スポーツ用品産業の発 展と産業構造の理解	1 スポーツ用品産業①	スポーツ流通構造の変化の理解					
4			2 スポーツ用品産業②	スポーツ用品産業の3層構造体制の理解		2			
			3 スポーツ用品産業③	スポーツ関連流通業の特徴の理解					
	スポーツメディア 産業	スポーツメディア産業	1 スポーツメディア産業①	スポーツとメディアの関係と発展の経緯の理解	里解				
5		の発展と産業構造の理解	2 スポーツメディア産業①	スポーツメディア産業の基本的な産業構造の理解		2			
		ガモ	3 スポーツメディア産業①	スポーツイベントにおける権利ビジネスの理解					
	スポーツイベント	スポーツイベント産業 の発展と産業構造の理解	1 スポーツイベント産業①	マス広告時代における購買行動モデルの理解					
6			2 スポーツイベント産業②	スポーツスポンサーシップの基本構造の理解	里解				
			3 スポーツイベント産業③	権利ビジネスにおける今後の課題の理解					
	プロスポーツ産業	プロスポーツ産業の発 展と産業構造の理解	1 プロスポーツ産業①	プロスポーツ産業の組織形態やその収益構造の理解	军				
7)理解	2	1		
			3 プロスポーツ産業①	プロスポーツのビジネスモデルから見る経営的課題	夏の理解				
		スポーツ施設産業の発 展と産業構造の理解	1 スポーツ施設産業① スポーツ施設産業の建設や運営管理に関する基本的						
8	スポーツ施設産業		2 スポーツ施設産業②	スポーツ施設産業における「公共」と「民間」の選解		2			
			3 スポーツ施設産業③	スタジアム・アリーナ改革におけるスマート・ベニ 理解					
	24. WW. II 2	ズ スポーツツーリズム産 業の発展と産業構造の 理解	1 スポーツツーリズム産業①	スポーツツーリズム産業の産業構造とその特徴や5 解					
9	スポーツツーリズ ム産業		2 スポーツツーリズム産業②	スポーツツーリズム・アトラクションの4区分と旅行目的 トラクション・レベルの理解	1の3つのア	2			
			3 スポーツツーリズム産業③	サプリメンタル観光行動を活用した観光戦略と持続的発展	展の理解				
	地域スポーツコ ミッションの役割	地域スポーツコミッションの発展と役割の 理解	1 地域スポーツコミッション	スポーツを活用した地域活性化の理解					
10			2 地域スポーツコミッション ②	地域スポーツコミッションの役割・組織形態に関する理解	解	2			
			3 地域スポーツコミッション ③	スポーツを活用した地域活性化のポイントの理解					
	進化する学生ス ポーツ	学生スポーツの発展と 課題の理解	学生 フポーツの登屋 と	学生 フポーツの登屋 し	1 学生スポーツ①	現在の学生スポーツの状況と課題			
11			を展と 2 学生スポーツ② 大学スポーツ振興に向けた方針と取			2			
			3 学生スポーツ③	UNIVAS(日本版NCAA)の設立経緯と今後の目標の理	里解				
	2 eスポーツ	eスポーツ産業の発展 と産業構造の理解	1 eスポーツ産業①	国内ゲーム市場とゲーム人口の現状に関する理解					
12			2 eスポーツ産業②	マポーツ産業② eスポーツ産業の出現とその拡大・発展過程の理解		2			
			3 eスポーツ産業③	世界と国内のeスポーツ収益構造・市場動向と課題	の理解		<u> </u>		
	スポーツ参加者の状況	スポーツ糸fm4kin に細	1 スポーツ参加者① スポーツ参加者とスポーツ観戦者の現状と実態ポーツ参加分別と課		里解				
13		カホーク参加状況と課 題の理解	2 スポーツ参加者②	国が提案する理想的なスポーツ参加形態の理解	里解				
			3 スポーツ参加者③	スポーツ実施率向上のための施策の理解			<u> </u>		
	スポーツ産業にお ける人材マーケッ ト	- ト 材 と 予伸 うれ ム 野 楽 -	1 スポーツ産業の人材①	スポーツ産業が求める人材と予想される将来の産業動向の	の理解				
14			2 スポーツ産業の人材②	スポーツ産業人材の獲得に対する政府動向の理解	(D) (D) (E) (C)	2			
			3 スポーツ産業の人材③	スポーツオープンイノベーションプラットフォーム(SOI みに関する理解	r) の取組		<u> </u>		
	スポーツ産業の予 想される将来的動 向		1 スポーツ産業の現状・課題	スポーツ産業が直面する社会的課題の理解					
15			2 スポーツ産業の現状・課題 ② スポーツ産業の現状・課題	スポーツ産業に見られる2つの概念的傾向の理解		2			
		2. パフォーマンス評価.	3 ③	「テクノロジーとスポーツの融合」による市場拡大と「約 スポーツ」によるサービス差別化のポイントの理解	生釈価値と		<u> </u>		

評価方法:1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価:S:とてもよくできた、A:よくできた、B:できた、C:少しできなかった、D:まったくできなかった

備考 等